

県民の皆様へ

私たちは、4年前にマニフェスト（政策宣言）を掲げ、県民の皆様のご信任をいただき、その後の県政改革を通じて、多くの成果をあげることができました。また、マニフェストの実践を通じて「政策中心の政治」を進めることができたと自負しております。

この実績をふまえながら、私たちは新たな神奈川づくりをめざして、再び県政改革に挑戦することを決意いたしました。私たちがめざすのは、神奈川力を全開させ、神奈川の力で日本を動かすことです。神奈川には、県民、企業、NPOなどさまざまな主体が大きな活力と情熱をもって活動しています。この神奈川の力をもっと引き出し、「先進と協働の神奈川」をつくりたい。そして、この神奈川から「国のかたち」を変えていく。これが私たちの目標です。そのために、私たちが実現する具体的な政策をこの「マニフェスト 2007」に結実させました。

このマニフェストの作成にあたっては、「夢」のあるマニフェストをつくろうと考えました。いま神奈川は多くの困難な課題を抱えていますが、夢を持って一歩ずつ歩いていくことが重要です。

また、マニフェストの「検証可能性」を重視しました。マニフェストの意義は、具体的な政策を示すことによって有権者に政策による選択を可能にするとともに、実行後にどこまで実現できたか検証できることにあります。このため、各政策の内容については十分な吟味を行いました。これを実行する際にも第三者評価と自己評価をきちんと行ってまいります。

さらに、「県民参加」の機会を拡充しました。すでに4年間の取組みの中でさまざまなご提案やご意見をいただいてきましたが、今回のマニフェスト作成にあたり、改めてインターネットなどを通じた意見募集や「マニフェスト県民討論フォーラム」を開催し、58名の個人・団体から合計123件の貴重なご提案やご意見をいただきました。これらのご提案は、作成作業の中で十分に検討し、可能な限り反映させていただきました。

私たちは、今回の挑戦にあたり、県民の皆様ここに盛り込んだ政策を実現するために全力をつくすこととお約束いたします。もちろん、県の政策は知事だけで決定できるわけではありませんし、県政をとりまく状況は日々変動しますので、政策内容を修正しなければならない場合も生じますが、その場合には、皆様にその理由をきちんと説明し、新たな内容をご提案いたします。その意味で、このマニフェストは、今後の変化に対応する余地を残しながらも、皆様と私たちの約束の基盤になるものと考えております。

私たちは、皆様とともに、さらに強力に「マニフェスト改革」を推進していきます。皆様のご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

なお、マニフェストの作成に向けて貴重なご提案・ご意見をいただいた県民・団体・NPOの方々心から御礼申し上げます。

2007年3月15日

神奈川力をつくる会
<http://www.kanagawapower.com>